

おがまち日奈久ニュース

平成28年10月号
(第86号)
発行者
日奈久住民自治会

日奈久の人口
(8月末現在)
男1279人
女1606人
計2885人
(21年末3444人)

「ありがとう」が
行き交うまち 日奈久
身近な人に「ありがとう」
愛する日奈久に「ありがとう」
訪れる人に「ありがとう」

大会スローガン がんばれ!!みんなが日奈久の宝もの



楽しく参加できる種目がいろいろ

校区民体育祭 10月9日(日) 雨天中止

開始以来60年を超え、この間、校区民や日奈久体協関係者の努力で今日まで受け継がれてきました。住民の皆様には、選手、応援者として進んで参加していただき、これからも日奈久の伝統スポーツ行事として発展させていきたいと思います。

(主催) 日奈久住民自治会 主管 日奈久体育協会

◆開会 午前8時30分
◆会場 日奈久小・中学校グラウンド
◆種目は昨年とほぼ同様です。
▽グラウンドゴルフ▽リレー▽親子三代リレー▽老人と子供の玉入れタイムレース▽輝くシルバー(老人会総踊り)▽うわさの二人 町内総踊りなど
▽得点種目として町内対抗の短・長距離走、リレー、綱引きなどの競技が行われます。

福祉だより

第5回 「いきいきサロンの集い」を開催

9月22日(金) 第5回「いきいきサロンの集い」が、全町内から約200名の参加を得て日奈久ゆめ倉庫で開催されました。各町内ともいろいろ工夫され、仲良く活動されてきていることがよくわかる発表のオンパレードでした。上西・中西サロンの折り紙による作品発表を皮切りに、各町内の歌や踊りの発表が続きました。最後は、「バナナの叩き売り」もあり、会場は笑いあり手拍子ありと楽しくかつ有意義な交流のひとときとなりました。

(主催) 日奈久校区福祉推進協議会

<発表の一コマより>



「町内総踊り」練習会のご案内

校区民体育祭であなたも踊りませんか?

昨年の総踊りの参加者が少なかつたので、今年は練習日を設けました。

◆演目は「日奈久音頭」と「オクラホマ・ミキサー」の2曲です。
◆練習日
10月4日(火) 19時
10月6日(木) 19時
◆場所 日奈久ゆめ倉庫
★練習に参加し、体育祭を盛り上げましょう。

日奈久校区婦人会

子供からお年寄りまで日奈久校区 グラウンドゴルフ大会

◆日時 10月16日(日) 9時
(雨天時は22日に延期)

◆会場 日奈久小・中学校グラウンド

◆参加者 年齢・性別制限なし 希望者は当日受付

◆道具類 必要な道具類は準備して皆さんをお待ちしています。

◆用意して頂くもの
飲料水、タオルなど
マイククラブ、ポールなど持参できる方はお願いします。

◆賞品 参加賞、優勝、ホールインワン賞

主催 日奈久住民自治会
主管 日奈久体育協会
グラウンドゴルフ部

日奈久阿蘇神社(大明神) 秋季例大祭のご案内

14日(金) 前夜祭神事
17日(日) 演芸大会
18日(日) 大祭神事
9日(土) 土俵入り
9日(土) 園児奉納みこし
10日(日) 園児奉納相撲
11日(月) 赤ちゃん土俵入り
11日(月) 小学生相撲(5年生)
13日(水) (中入り)昼食
13日(水) 中学生相撲 (1・2年生)

住民自治会運営委から

9月16日の会議から記事として扱っていない主な内容をお知らせします。

○企画イベント部会
「どんとや」の主催者を湯の里日奈久振興会から住民自治会に変更。○事務局

(1)地震義援金が寄せられています。
①日奈久中町出身の横濱市和泉台谷戸町大石良孝様の町内有志から
②大坪町出身の埼玉県坂戸市植松(旧姓石間)リエ子さんと知人から
③戦時中、児童が日奈久へ疎開し、今も平和教育で日奈久小と交流のある沖縄県南風原町から八代市へ
(2)コミュニティ活動活性化補助金で昨年度に続き自治会活動保険に加入。
(3)記念碑近くの横断歩道設置要望について実現に向けて今後検討する。

ドラムパフォーマンズ集団 「鼓和-core」日奈久復興支援ライブ

日時 10月8日(土) 11時開演
会場 日奈久ゆめ倉庫 入場無料

マーチングドラムを用いた国内初のドラムパフォーマンズ集団「鼓和-core」は男性8人、女性4人からなる12人のドラム、パーカッションの演奏家グループです。この度、復興支援ライブを開催して被災地域を元気にしたいと熊本を訪れ、合志町、日奈久、津奈木町を巡回します。ボランティア・ライブで、入場無料です。迫力ある演奏をお楽しみください。

鉄道の日イベント 日奈久温泉駅

日時 10月29日(土) 10:00~

内容 ① 鉄道模型の走行展示
② 運転士による「子ども鉄道教室」
③ 芦北高校オリジナル弁当(20食)やクッキー、ジャム、マーメイドの販売

日奈久美術展

会期 10月16日(日)~23日(日)
会場 日奈久ゆめ倉庫

洋画、水墨画、写真、工芸、手芸など身近な人の作品を展示します

10月の行事から

3日(月)	クルーズ船入港予定
4・6日	体育祭踊り練習 19:00~ゆめ倉庫
8日(土)	クルーズ船入港予定 「鼓和」ライブ 11:00~ゆめ倉庫
9日(日)	校区民体育祭8:30~日奈久小中G
14日(金)	日奈久阿蘇神社大祭前夜祭18:30~
15日(土)	日奈久阿蘇神社大祭 9:00~ 第29回やつしろ全国花火競技大会
16日(日)	校区グラウンドゴルフ大会 9:00 日奈久美術展 23日(日)まで
23日(日)	津森小遭難の碑公園美化作業7:00
29日(土)	鉄道の日イベント 10:00~ 日奈久温泉駅

住民自治会関係会議等
会場 南部市民センター

13日(木)	町内連絡委員会 13:30~
17日(月)	運営委員会 17:00~
18日(火)	広報部会(編集会議) 19:00~

(広告欄)

観光客も飛び入り参加 街を駆け、綱をつないで力くらべ

日奈久名物 十五夜綱ひき賑わう

中秋の名月9月15日(土)夜に行われた十五夜綱ひきは、あいにくの曇り空で名月のもとで綱引きをすることは出来ませんでした。若い観光客も飛び入り参加して大いに賑わいました。



神事の後、温泉街を曳き回し駆け抜けたのは、東町・中町・中西町、浜町、上西町、下西町、塩南町の5本の大綱。その間、温泉セ
ンターばんべい湯では総踊りが行われ、若い観光客も飛び入りで参加し和やかなひとときでした。大綱が集まったのが午後8時頃、2本の綱を豪快につなぎ合わせて町内対抗どころか、だれも彼れも参加して引き合い、歓声と笑い声に包まれました。その後、町内に帰って同十引きがありました。十五夜綱引き保存会、請け前の東町町内の皆様お世話様でした。なお、大坪町、山下町、竹之内町でも綱引きが行われました。名月は午後10時頃には顔を出しました。満月は17日でした。

いっしょでもお元気で 日奈久校区敬老会

校区敬老会は9月18日(日)日奈久中体育館で行われました。台風16号の影響下、時折激しい雨にも関わらず、123名の敬老者が参加。来賓、婦人会員、市政協力員などで会場はいっぱいになりました。(主催 日奈久住民自治会 主管 日奈久校区婦人会)



園児にレイをかけてもらい笑顔の敬老者

式典は主催者の平田住民自治会長が挨拶。来賓の市長代理岩本財務部長、中山市議会議員の祝辞の後、小学1年生から「おじいちゃん、おばあちゃんいつもでもお元気で」とかわいいビデオメッセージ。出席者は顔をほころばせながら見ていました。お楽しみ演芸では、保育園児から色紙で作った「レイ」を一人ひとりにかけてもらい皆さん大喜び。小学3・4年生は合唱と合奏を、中学生は地震に負けな
いと「上を向いて歩こう」を歌い、「私たちは日奈久の一員としてがんばります」と宣言、大きな拍手をもらいました。そのほか、第6地域包括支援センターの「頭と体の軽体操」、老人クラブ連合会のカラオケと舞踊、婦人会の舞踊とリズム体操が披露されました。会終了後、出席者から感謝の言葉と「来年も元気で出席します」という言葉をいただき、次年度も心温まる敬老会にしたいと思いをもちました。 婦人会長 倉野静香

地震に負けんバイ! 第17回九月は日奈久で山頭火が始まる

中学生の俳句紹介も オープニング

9月3日(土)、中村市長はじめ市の関係者、議会、関係団体、そして地元の方々とごを迎えてゆめ倉庫で行われました。



園児の「オリヤー山頭火」に会場は大喜び

絵手紙コンクールの表彰(展示中)、園児や小・中学生の出し物、山頭火クイズなど賑やかなイベントになりました。



絵手紙特選 八代市野田明子さん

賑わう湯の町 日奈久① 麦島勝 写真の世界

八代を代表する写真家麦島勝さんが撮影した思い出の日奈久の写真を、所蔵する八代市立博物館未来の森ミュージアムの協力で連載します。 麦島さんの言葉(説明)と当時を知る人の思い出話を添えて紹介します。麦島さんの写真は私たちが失いかけていた大切なものをきつと思ひ出させてくれることと思います。(麦島さんの経歴は次号で紹介します。)

「写真家・麦島勝の世界展 10/21~12/4 八代市立博物館



「日奈久の棧敷」昭31年4月25日撮影 日奈久温泉神社の境内にて、中央に土俵、その三方に段々の棧敷を設けて、相撲大会や歌、踊りなどのイベントが催され、その度に周りの旅館や店のお客さんたちが集まり賑わっていた。(麦島勝さん)

今の「いこいの広場」から温泉神社の石段まで屋台、出店が並んだものです。お客さんが多く、相撲場まで大混雑でした。相撲場では国体に出た相撲選手が東西に別れて対戦しました。お酒も入ったお客はひいきの選手が相撲を取ると棧敷の板をたたいて大賑わいでした。(浜町 本郷勇吉さん) 私が高校を卒業した昭和30年頃、大相撲の一行が一度だけ来たことがありました。各旅館に閑取が一人に付き人の若者が2、3人宿泊しました。閑取は大きいので敷き布団を継ぎ足して並べたものです。今の温泉神社のトイレの場所(この頃は広場)で、お相撲さんたちが食べるちゃんこ鍋を、各旅館からも手伝って付き人たちがいっしょに作りました。(上西町 浦川てつ子さん)

復興支援の炊き出し 日奈久小PTAなどが益城町で

9月6日、日奈久小PTAとちろやっ隊は益城町総合体育館で炊き出しボランティアをしました。地震から5ヶ月経ってもまだ多くの方が避難されていて、日常生活のありがたさを強く感じました。



メニューは唐揚げ、牛すじ煮込み日奈久ちくわ、牛ステーキなど豪華。被災者から感謝されました。

日奈久のみなさんを元気に クラリネットの演奏会

9月16日ゆめ倉庫。地震で被災した平成音楽大学の田中正敏先生とクラリネット専攻生など8名が「涙そうそう」「思い出で箱」などをコミカルに演奏したのりして楽しく聴かせました。



田中先生の愉快な演奏に学生達もノリノリ。明るい学生達でした。

中学校の奉仕作業に参加して

婦人会(浜町)浜田由美子さん

8月20日(土)、午前8時半から中学校PTAの除草・剪定作業に婦人会員、老人会も参加しました。連日の猛暑で地面はコチコチ、草取り鎌を当てる土が舞って、手も足も真っ白になるほどでした。草もしっかりと根を張っていて、草取りに力が入るので、あつという間に汗が滴り落ちてきました。一緒に頑張っている中学生や保護者の姿を見て、息子が中学生だった頃のことを懐かしく思い出しました。

短い時間で、まだまだきれいに除草はできませんでしたが、体育館西側などでは樹木の剪定が行われ、パッと明るくなりました。最後に中学生が並んで「皆さんの草取りと剪定のおかげで気持ちよくなりました。ありがとうございます。」と頭を下げて挨拶してもらったら、暑さも

あまりの暑さに、先生方や保護者の方が熱中症を心配して、たびたび声をかけ水分補給を促してくださいました。



炎天下で作業する参加者と中学生たち

(広告欄)